

テ ー マ	平成 26 年度泉州ブロック給食施設災害時体制整備推進研修会
目 的	<ul style="list-style-type: none"> ・非常災害時に給食提供の確保が求められる 3 食給食提供施設の中で、老人福祉施設、社会福祉施設等の危機管理体制の推進と充実を図る。 ・災害時においても減塩等喫食者の健康に配慮した給食提供が行えるよう支援する。
対 象 ・ 参 加 者 数	<p>対象：3 食提供の社会福祉施設（老人、社会福祉等）施設管理者および給食担当者、泉州ブロック保健所給食研究会役員施設 市町健康づくり部門担当者、保健所関係職員等</p> <p>参加者数:69 施設 76 名 保健所関係 8 名 うち汁物食塩濃度測定施設 16 施設</p>
実 施 主 体	<p>主催：大阪府泉佐野保健所</p> <p>共催：大阪府泉佐野保健所管内給食研究会 和泉保健所管内給食研究会 岸和田保健所管内給食研究会</p>
実 施 時 期	<p>平成 27 年 1 月 27 日（火）午後 2 時～4 時 45 分</p> <p>汁物食塩濃度測定 午後 1 時 30 分～午後 2 時</p>
内 容 ・ 方 法	<p>1 内容</p> <p>塩分セルフチェック(汁物食塩濃度測定)</p> <p>(1) 講演 「施設での危機管理体制を推進するために～東日本大震災被災施設との交流を通じてマニュアル作成への提言～」 講師：大阪府泉佐野保健所 企画調整課 管理栄養士</p> <p>(2) 事例報告「大災害時においても給食を提供し続けるために～災害時危機管理マニュアル作成のためのヒントと食品の備蓄まで～」 講師：社会福祉法人 南海福祉事業会 フィオーレ南海 管理栄養士 岩本恵美 氏</p> <p>(3) グループワーク意見交換、発表、講師からの助言 テーマ「危機管理体制を推進するための課題、必要なもの」</p> <p>(4) 情報提供「給食施設災害時体制整備推進研修会アンケート」結果報告（出欠連絡票におけるアンケート結果） 発表者：大阪府泉佐野保健所 企画調整課 広域栄養チーム 管理栄養士</p>
成 果 ・ 感 想	<p>(成果)</p> <ul style="list-style-type: none"> ・参加給食施設が、災害時等危機管理体制の充実にむけて充実強化すべき内容を具体的に認識する機会になった。 ・対象施設種別を絞り込み、同じ種別施設の情報提供を受け、グループワークで高めあう研修方法を取り入れたことにより、参加者相互で危機管理体制推進における課題解決のための取組みを検討する場になった。

	<p>(感想)</p> <ul style="list-style-type: none"> 給食研究会との共催により、プログラム内容、開催場所の選定、研修会当日のスムーズな運営等効果的な研修を実施することができた。 <p>(今後の方向)</p> <ul style="list-style-type: none"> 3 食提供給食施設から事業所、保育所(園)等 1 食提供給食施設を対象に拡大して危機管理体制の充実につなげていく。 給食研究会と一層連携を深め施設間連携等地域の危機管理体制の整備を推進していく。 <div style="display: flex; justify-content: space-around; align-items: center;"> <div style="text-align: center;">  <p>(研修会風景)</p> </div> <div style="text-align: center;">  <p>(研修会風景)</p> </div> </div>
<p>担当窓口 (連絡先)</p>	<p>大阪府泉佐野保健所企画調整課広域栄養チーム(電話番号 072-462-7701)</p>